

吾妻山砂防通信

第43号



← 庭坂の梨。
甘くておいしい♪

『阿武隈川水系姥湯床固工整備工事』を行っています。

松川上流の姥湯地区(山形県米沢市)では、平成元年と平成18年に台風や豪雨などの影響で、崩落や土石流が発生し、山間にある姥湯温泉が大きな被害を受けました。

これらの被害を抑えるために国土交通省では、平成18年度から姥湯地区の土砂災害防止対策工事を行っています。長年継続して行っていた対策工事も今年度で完了の見込みとなりました。

周辺は、川幅も狭く、土砂崩落の危険性が高い箇所であり、また、近隣集落へとつながる道路も1本しかないため、工事の施工には厳しい条件ではありますが、安全第一で作業を進めております。



平成元年の姥湯地区の被害状況

→ 今年度の主な工事内容



床固の整備



工事用道路の撤去

- ★工事場所 : 山形県米沢市大字大沢地内
- ★工事期間 : 平成27年5月11日
~平成27年11月20日
- ★施工業者 : 株式会社竹田組

~現場代理人からひとこと~



阿武隈川水系姥湯床固工整備工事を担当している渋谷です。

本年3月に工事を受注し、現在床固工の本体工事を行っています。

本年11月完成に向けて、無事故・無災害を目指し安全第一で工事を進めております。

地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



お天気フェア(四季の里)で 土石流模型実験を行いました!

9月6日(日)、福島地方気象台主催の「お天気フェア2015in四季の里」が開催されました。出張所でも土石流模型実験を行い、たくさんの方に好評いただきました。

会場では、模型実験の他にも、福島地方気象台による津波や竜巻の発生装置などさまざまな実験が行われ、楽しみながら防災の知識を深めるいい機会となりました。



土石流のパワーに驚きの声が上がりました。

現場を体験

「体験型現場学習会」が開催されました。

～ 触れて、造って、楽しんで、建設業を体験～

8月20日(水)、福島河川国道事務所と県建設業協会が信夫中学校の生徒を対象に「体験型現場学習会」を開催しました。

この学習会は、工事現場で担当者から説明を聞くだけでなく、現場での作業を実際に体験することで、建設業の仕事に触れ、建設業への興味を持ってもらうことを目的として実施されています。

今回は、当出張所管内の工事「不動沢第3砂防堰堤外工事」(福島市大笹生字長老壇地内)で、信夫中学校の生徒がコンクリートの製作、測量、建設機械の操作などの体験を行いました。

体験した生徒たちからは、「楽しかった」「建設業に興味を持った」「将来に生かしたい」など、うれしい感想が届きました。

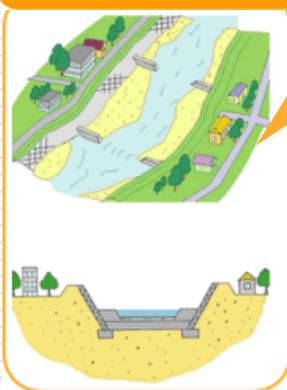


砂防を知ろう

床固って??

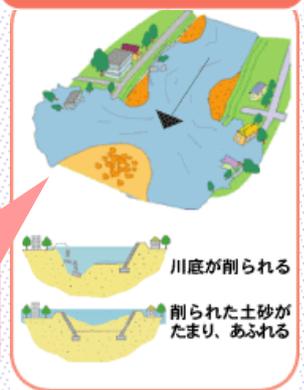
集中豪雨や長雨の影響で、水や土砂の流れる勢いが強くなると、川底が削られ、その削られた土砂が溜まって川底が浅くなり、氾濫が起こりやすくなります。床固によって、川底が削られるのを防ぎ、安全な流れを保つことで、洪水氾濫を防ぎます。

床固がある場合



川底が著しく削られることを防ぎ、川底の傾斜をゆるやかに安定させます。川底が安定することによって、護岸も守られ、下流に土砂が溜まることもないので、洪水が氾濫するのを防ぎます。

床固がない場合



床固がないと、流れる水の勢いで川底が削られ、護岸の基礎部が削り取られやすくなり、護岸が壊れる原因となります。削られて新たにできた土砂が再び溜まって川底が浅くなり、氾濫が起こりやすくなります。

お問い合わせはこちら

(ご意見・ご感想

・砂防に関すること)

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)

〒960-2156

福島県福島市荒井字地藏原甲2-14

TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)

〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4

TEL 024-591-1207

◆福島河川国道事務所HP(<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>)も是非ご覧下さい◆

2015/09/15発行